

平成25年死亡労働災害発生状況

大分労働局

No.	発生月	業種 (中分類)	被災者 性別 職種 経験年数	事故の型	災害発生状況
	時間帯			起因物	
1	1月	清掃 ・と畜業	男	激突され	被災者は、ショッピングセンターに設置されている受水槽の給水設備の点検後、事務所へ移動するため、資材搬入路を横断していたところ、当該搬入路を後進してきた乗用車に激突され、被災した。
	11時台		作業員 4年	乗物	
2	6月	窯業土石 製品 製造業	男	交通事故	被災者は、工場から約200メートル離れた作業場所から工場へ戻るため、ドラグ・ショベルを運転して市道を走行していたところ、市道から約4メートル下の地面に転落し、ドラグ・ショベルの下敷きとなり被災した。
	15時台		石工 7年	建設機械等	
3	7月	鉄鋼業	男	高温低温のもの との接触	被災者は、工場内ラインのトラブル復旧作業のため、高温のクレーン運転室において運転作業を行った後、クレーン運転室から退室途中、倒れているところを同僚に発見された。
	17時台		作業員 31年	環境等	
4	7月	土木 工事業	男	墜落・転落	被災者は、道路拡張建設工事において、法面の掘削作業のため、掘削した土砂の上でブレーカ(機体重量5.15トン)を運転していたところ、ブレーカが横転し、ブレーカの下敷きとなり被災した。
	11時台		作業員 15年	建設機械等	
5	8月	建築 工事業	男	高温低温のもの との接触	被災者は、同僚1名と戸建て住宅の風呂の解体作業を行っていたところ、17時過ぎに体調不良となり、熱中症により死亡した。
	17時台		作業員 4か月	環境等	
6	8月	商業	女	交通事故	被災者は、客先において営業中、停車していた自車が動き出したため、ドアとハンドルを持ち車を停止させようとしたところ、空き地に転落し車の下敷きとなり被災した。
	12時台		営業員 1年4か月	乗物	
7	12月	商業	男	はさまれ ・巻き込まれ	被災者は、同僚と成型機で成型され排出された鋼板製の波板状の屋根材製品を、ライン脇に積み重ねようとしていたところ、排出された製品が先に搬出された製品を玉突きし前方に押し出したため、その製品の前方端部にいた被災者の胸部に当たり、被災者の後方に積み上げられていたコイル状の材料との間に挟まれ、被災した。
	15時台		作業員 4日	一般動力機械	
8	12月	その他の 事業	男	交通事故	被災者は、夜間警備のため乗用車で巡回中、中央車線をはみ出し対抗してきたトラックと正面衝突し被災した。
	0時台		警備員 2年	乗物	